

川崎じもと応援券（第3弾）を電子商品券により発行します

新型コロナウイルス感染症の影響により売上が大幅に減少している飲食店や生活関連サービス等における消費を促すとともに、新しい生活様式やデジタル化促進への対応として「川崎じもと応援券」（第3弾）を電子商品券により発行することとしましたので、お知らせいたします。

1 川崎じもと応援券（第3弾）の概要について

	第3弾	【参考】	
		第2弾	第1弾
発行総額	48億円 (販売額40億円 プレミアム分8億円)	60億円 (販売額50億円 プレミアム分10億円)	約113億円 (販売額87億円 プレミアム分約26億円)
発行冊数	40万セット	50万冊	87万冊
発行形態	電子商品券	紙商品券	紙商品券
1冊あたりの構成	1セット 10,000円の電子商品券(12,000円分)を10,000円で販売(プレミアム率20%)	1冊 1,000円×12枚の応援券(12,000円分)を10,000円で販売(プレミアム率20%)	1冊 1,000円×13枚の応援券(13,000円分)を10,000円で販売(プレミアム率30%)
利用期間	令和4年7月上旬～ 令和4年12月31日(予定)	令和3年7月16日～ 令和4年3月31日	令和2年7月20日～ 令和3年5月31日
利用対象者	市内在住、在勤及び在学の方		
利用店舗	川崎市内で営業する小売業、宿泊業、飲食店、生活関連サービス等の業種で、中小企業・小規模事業者及び個人事業主		
利用店舗数	※第2弾の利用店舗に参加の意向確認の上、順次継続予定	※5,774店舗 (令和4年1月27日時点)	※5,454店舗 (令和3年5月31日時点)
購入限度	対象者1人に付き 最大5セット(予定)	対象者1人に付き 最大5冊(1次、2次募集)	対象者1人に付き 最大5冊(1次、2次募集) 対象者1人1回につき 最大10冊(3次販売)

2 申込方法・購入方法について

- ・ホームページによる申込みを受け付け、応募者多数の場合は市内在住者を優先して抽選を行います。
- ・当選者に対し、当選通知及び購入方法の案内をメールで送付し、指定の方法による代金の支払い後、スマートフォンで表示される電子商品券が利用可能となる予定です。

3 申込開始時期

申込開始は、令和4年4月下旬頃を予定しています。

4 その他

本事業の実施には、令和4年第2回川崎市議会定例会における、本事業実施に係る予算の議決を要します。

※詳細につきましては、決定次第お知らせします。

【問合せ先】

川崎市 経済労働局 産業振興部 川崎じもと応援券担当 勝山

電 話 044-200-0146

スキルアップとトライアルにより就業を目指す事業を実施します

新型コロナウイルス感染症の影響による離職者や収入が減少した非正規労働者等に対して、スキルアップ・専門性向上に繋がる講座を実施するとともに、市内中小企業に対して就業支援やインターンシップ等の受入環境整備に向けた伴走型支援を行います。さらに、両者をつなげる市内中小企業等の職場を知る機会（企業見学、就業体験）を創出し、就業及び人材確保に向けたマッチングを図る「就業スキル向上・職業体験支援事業」を実施します。

1 事業の概要について

①スキルアップ（資格取得）講座

コロナの影響による離職者や収入が減少した非正規労働者等に対し、スキルアップや専門性向上を図る講座を実施します。講座内容は、求職者と求人企業双方のニーズが高い職種・技能を中心に、3種類程度、2～3ヶ月程度のものになります。

②就業体験やインターンシップ等の受入環境整備に向けた伴走型支援

就業定着率の向上を図るため、求職者に対して自社の魅力を発信することに意欲的な市内中小企業等に対して、就業体験やインターンシップ等の受入環境整備に向けた伴走型の支援を実施します。具体的には、就業体験等受入に関する基礎知識に関するセミナーを開催し、その後、知見のあるアドバイザーによる訪問型個別コンサルティングを行います。

③企業見学、就業体験

①の参加求職者と②の参加求人企業の接点づくりとして、企業見学や就業体験のマッチング機会を提供し、求職者の就職決定と求人企業の人材確保に繋がります。

2 申込開始時期

参加者及び参加企業の申込開始は、令和4年5月頃を予定しています。

3 その他

本事業の実施には、令和4年第2回川崎市議会定例会における、本事業実施に係る予算の議決を要します。

※詳細につきましては、決定次第お知らせします。

【問合せ先】

川崎市 経済労働局 労働雇用部 雇用担当 佐藤
電話 044-200-2278